

かわにし

2015
9

No. 1136



川西町誕生
60周年

最高級の「んまい」を堪能

9月2日、町内の小中学校の児童・生徒を対象に、川西生まれ川西育ちの米沢牛を使った牛丼給食を振舞う「川西子どもたちへの米沢牛の味の伝承」を行いました。
小松小学校の児童たちは、笑顔で牛丼を頬張り、川西の「んまい」を堪能しました。

主な内容

町誕生60周年記念式典挙行	P2~3
特集:ダリアが伝えるさまざまな想い	P4~5
川西夏まつりスナップ	P6~7
平成28年度園児募集	P14~15

町の限らない発展と希望に思いを込めて

川西町誕生60周年記念式典

9月6日、川西町誕生60周年記念式典を挙行了しました。
式典には、町内外から500名を超える来賓の方々（県及び近隣市町、友好市町、町内外関係機関など）にご臨席をいただきました。

式典のオープニングでは、今年60年目を迎えられる松謡会に祝辞をご披露いただき、町の発展に多大なご貢献をいただいた2個人2団体に60周年記念表彰を授与したほか、町内の小中学生が書いた「未来の川西町」をテーマとした作文の表彰を行い、最優秀賞の2名に表彰状を授与しました。

その後、原田町長が「この式典を契機に、時代を切り拓くパイオニアとして、活力に満ちたまちづくり挑戦してまいります。」と式辞を述べました。



▲式辞を述べる原田町長



▲沢山の祝電、記念品をいただきました



▲オープニングの祝謡（松謡会）

川西町誕生60周年記念
表彰受賞者

渡部 知久平 殿

平成8年東沢地区公民館長
就任以来、19年の長きにわたり、公民館の民営化、指定管理者制度の導入、コミュニティセンター化と移行する中、東沢地区交流センター長、地区交流センター長会代表を歴任され、本町が目指す協働のまちづくり及び町勢発展にご尽力されました。

式では、受賞者代表の挨拶として、「町民、地区民のご協力があり、このような栄誉な表彰をいただいた」と感謝を述べられました。



大河原 孝一 殿

平成12年小松地区公民館長
就任以来、15年の長きにわたり、公民館の民営化、指定管理者制度の導入、コミュニティセンター化と移行する中、地区交流センター長として、各種の要職を歴任され、本町が目指す協働のまちづくりにご尽力されました。
（当日はご都合によりご欠席）

社会福祉法人 川西福祉会 殿

平成3年に特別養護老人ホーム「そよ風の森」を開所され、高齢者の養護、自宅に代わる住まいとして、利用者やその家族への支援や緊急時の高齢者保護に尽力されています。
また、平成5年から在宅介



医療法人社団緑愛会 殿

平成8年の介護老人保健施設「かがやきの丘」をはじめ、川西湖山病院を開設され、医療と福祉の連携のもと、高齢者の療養、介護、認知症への対応、理学療法士等による自立支援に尽力されています。
また、開設時から在宅介護支援センター業務受託、介護予防や健康づくりなど、高齢者の在宅ケア支援にも貢献をされ、地域の医療・福祉・介護事業の充実に寄与されました。



平成27年9月15日



川西町誕生60周年記念
「未来の川西町」作文
小学校の部 最優秀賞
『未来の川西町、世界と友達になれたら』
吉島小学校6年 角田 真紘 君



中学校の部 最優秀賞
『明るい未来を創るために』
川西中学校1年 山田 里佳子 さん

「未来の川西町」作文

町内の小中学生から「未来の川西町」をテーマとした作文を募集し、審査の結果、最優秀賞2点、優秀賞10点が選ばれました。

式典では、小学生の部最優秀賞の角田真紘君（吉島小6年）と、中学生の部最優秀賞の山田里佳子さん（川西中1年）に表彰状を贈呈しました。その後、大勢の来賓の方を前に緊張しながらも、自分の思う未来の川西町について、堂々と発表されました。

優秀賞に選ばれた方は左記のとおりです。（敬称略）

【小学生の部 優秀賞】
奥村 健太（大川小3年）
安部 悠真（大塚小4年）
鈴木 豊士（中郡小4年）
富樫 真紘（東沢小5年）
佐藤詩央里（小松小6年）
高橋 凜夏（高山小6年）
石栗 翼（玉庭小6年）

【中学生の部 優秀賞】
沖野 若菜（川西中1年）
市川空羽天（川西中2年）
阿部 緒美（川西中3年）
なお、受賞作品については、町HPにてご覧いただけます。



▲演奏する武者さん



▲息の合った演奏を披露した、サファリパーク Duo

式典の最後を飾るアトラクションでは、姉弟ジャズユニットの「サファリパーク Duo」による演奏とアコースティック演奏者の武者幸恵さんの演奏で締めくくられました。

まだまだあります！川西町誕生60周年記念事業！

ダリアの魅力を感じる4日間

「みんなで世界に発信しよう」
国際ダリアサミット inかわにし

▼内容…日本全国のダリア園やブラジルスザノ市ダリア園によるダリア園自慢や、ダリアの美しさを競う「花いけバトル」、「假屋崎省吾トーク&アレンジショー」など、ダリアの魅力を感ずる4日間！
▼期日…9月25日（金）～9月28日（月）
◎国際ダリアサミットinかわにし実行委員会事務局
☎42-6645

置賜八食祭同時開催！

▼日時…9月26日（土）午前10時～午後3時
▼会場…フレンドリープラザ 南側芝生広場
▼内容…今年で5回目となる【おきたま八食祭】。今回はフレンドリープラザ南側芝生広場を会場に開催します。
八食まるしえでは、置賜3市5町から自慢の「ご当地グルメ」や「新鮮な採れたて野菜と果物」が川西町フレンドリープラザ南側芝生広場に集まります。置賜の地酒とワインも勢ぞろいしますので、置賜の美味しさをまるごと堪能してください。

置賜のご当地キャラ大集合やはたらクルマ大集合など、楽しいイベントも盛りだくさんです！
◎置賜八食祭実行委員会事務局（置賜広域行政事務組合総務課企画財政係内） ☎23-3246

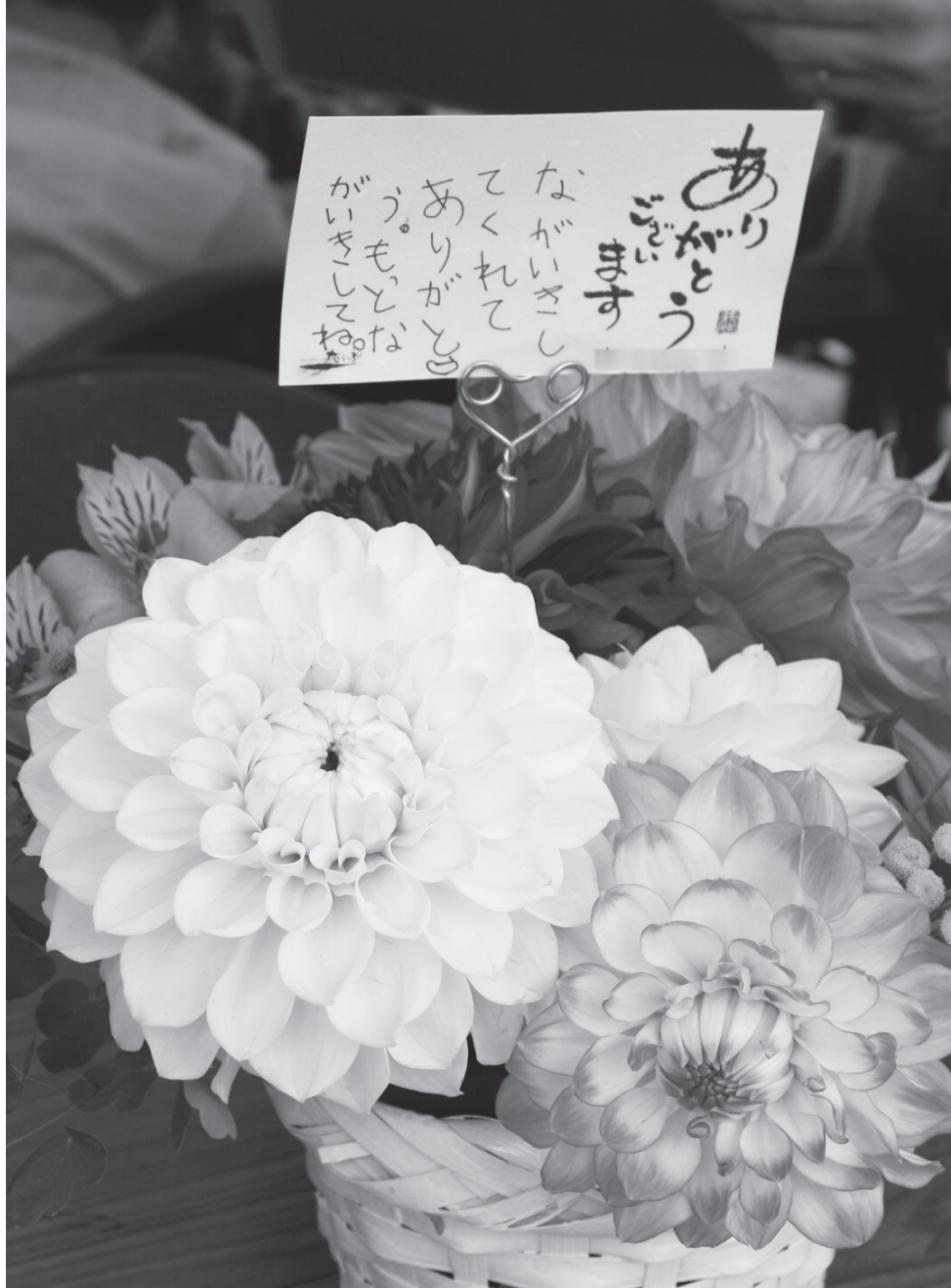
3 町報かわにし

平成27年9月15日

町報かわにし 2

特集…ダリアが伝える さまざまな想い

町の花である「ダリヤ」は、現在全国各地で観光ダリア園や切り花としての生産が普及しています。川西ダリヤ園も8月1日に開園し、連日多数の来園者でにぎわっています。また、ダリアの見えるを迎える9月25日(金)〜28日(月)には、国際ダリアサミットinかわにしを開催するなど、ダリアの魅力を伝えるイベントを数多く予定しています。今回は、最盛期を迎えるダリアの魅力や関わる人のさまざまな想いについて紹介していきます。



ダリアを「魅せる」

本町の観光拠点施設である川西ダリヤ園は、昭和35年9月21日に「日本唯一のダリヤ園」として現在の置賜公園にオープンし、今年で55周年を迎えます。

8月1日から11月3日までの約3カ月間開園し、毎年5万人以上が全国各地から訪れ、4haの敷地内に咲き競う650品種、10万本のダリアが多くの人々を魅了します。そのダリアを育てる栽培主任の加藤友市さんは、今年で15年目になる大ベテランです。

満開のダリアとお客様の笑顔

これがやりがいです

川西ダリヤ園栽培主任 加藤 友市 さん



加藤さんは、1年の中で今が一番やりがいがある時期だと話していました。

定植から始まり、夏場の炎天下の中で、10人の従業員みんなで手をかけてきたダリアが満開になる。それを見た来園客の方々に「きれいな花ですね」「感動しました」と声をかけられたときが一番の喜びだそうです。

今年のダリヤ園は、「男」と「女」が出会い、「恋愛」に発展するというストーリー性のあるコーナーを設けてあり、是非若い男女に見に来てほしいと話していました。

ダリアで「伝える」

その川西ダリヤ園で、満開のダリアに魅せられ、結婚式のそのダリアを使って、双方の親に感謝の気持ちを伝えた嶋貫諭さん、麻美さん夫婦に話を伺いました。

お二人は、今年の7月19日に結婚式を行い、ダリアを使った花束を双方の親に贈りました。



ダリアに感謝の想いを 込めて花束に

嶋貫 諭さん 麻美さん (上小松)



麻美さんが町外出身ということで、自分が嫁ぐ川西町の花である素敵なダリアを麻美さんのご両親にも知ってもらいたいという気持ちと、今までお互いを育ててくれた双方の親への感謝の気持ちを込めて贈ったそうです。

その花束は大好評で、ダリアを選んでよかった。と、式の写真を見返しながら、二人仲良く話してくださいました。もちろん二人ともダリアが好きで、種類・形・大きさなどさまざまな花が咲き並んでいるダリヤ園で、牛こんやダリヤアイスを食べるのが園の楽しみ方の一つだそうです。

ダリアを「届ける」

このように、結婚式などでも多く使われるダリアですが町内では30名の生産者が、全国に高品質なダリアを届けようと栽培を行っています。

その一人、中郡地区の齋藤弘史さんは、3年前に東京都から地元に戻り、新規就農する際、ダリアの豪華さに魅了され、栽培を始めました。

平成26年度からは「町の花ダリヤトップランナー実践者」として、一般的な球根栽

自分の育てたダリアで結婚式場を 華やかにできたらうれしい

町の花ダリヤトップランナー 齋藤 弘史さん (堀金)



ダリアが伝える想い

川西ダリヤ園で見るダリアには、従業員の愛情が込められており、結婚式場を彩るダリアは新郎新婦の幸せや感謝の気持ちが込められています。その想いを形にするべく、生産者が愛情込めてダリアを育て、全国に出荷しています。携わる人によって込められた想いは違えど、そのダリアは多くの人々を魅了します。これからも、川西町の花である「ダリヤ」が人々を魅了し続けていくことを願います。



8月9日、フレンドリープラザを主会場に「川西夏まつり」が開催され、町内外から約6000人が集まりました。

スペシャルステージは、大川小学校の和太鼓アルカディア、川西中学校吹奏楽部の演奏で幕を開けました。

さらに、西大塚八幡神社獅子舞が警護と獅子の豪快な力比べを披露し、会場を沸かせたほか、ダリヤ音頭や小松豊年獅子踊など町内外の団体の方々によるイベントで会場は大いに盛り上がりました。

フィナーレを飾る花火は、2年分が真夏の夜空を彩り、たくさんの来場者の笑顔と大歓声で会場が包まれ、無事全日程を終了することができました。

祭り開催に向けて日夜準備・練習等を積んでこられた実行委員・出演者・出店者の皆さま大変お疲れ様でした。

真夏の夜空を彩る「感動連発」



川西町誕生 60 周年を記念し、さまざまな催しを行いました



▲最上川舟唄を歌う大塚文雄さん（右）

8月20日、フレンドリープラザにて、町誕生60周年記念事業の一つである「民謡をたずねて」の公開収録が行われました。

当日は、約450名ほどの民謡ファンが、会場を埋め尽くし、大塚文雄さんや小杉真貴子さんなど日本を代表する民謡歌手6名による3番組の収録が行われ、会場の民謡ファンは、プロの生歌に終始酔いしれました。

この番組は、ラジオ第一・FMにて9月19日(土)、26日(土)、10月3日(土)の午後0時30分～55分に放送予定です。

8/20

日本を代表する民謡歌手の歌に酔いしれる

～川西町誕生60周年記念事業「民謡をたずねて」公開収録～



▲新山中学校の校歌を歌う卒業生の方々

8月14、15日の両日、町誕生60周年記念事業の一つである川西町校歌集CD作成のため、既に廃校になった小中学校の校歌収録を行いました。

両日合わせて8つの小中学校の校歌を収録し、のべ145名の方々にご協力をいただきました。

卒業間もない方もいれば、卒業して何十年も経つという方々もいて、はじめはなかなか思い出せないものの、次第に記憶が蘇り、素晴らしい合唱となりました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

8/14
～15

思い出を懐かしみながら合唱

～川西町誕生60周年記念事業 校歌収録～

県政への想いを意見交換

知事と語ろう市町村ミーティング in 川西が開催されました



8月4日、川西町農村環境改善センターにおいて「知事と語ろう市町村ミーティング in 川西」が開催されました。

これは、吉村知事の、市町村や地域の声を大切にする県政運営の広聴活動として行われているものです。

当日は、約130名が参加し、ほのぼのとした暖かい雰囲気の中、知事や県幹部の方から懇切丁寧にお答えいただきました。



▲友人と囲む最高級のすき焼きは格別！



▲お楽しみ抽選会で見事1等をゲット

9/5

川西生まれの川西育ち！最高級の米沢牛！

～川西町誕生60周年記念事業 第32回地酒と黒べこまつり～

9月5日、秋晴れの置賜公園野外ステージ前広場で、第32回地酒と黒べこまつりを開催しました。

今年も、川西生まれ川西育ち、A5ランクの最高級の米沢牛と町内4酒蔵の自慢の地酒で、町内外からの約800人の参加者をもてなしました。

会場では、最高級米沢牛のすき焼きをおいしそうにはおぼる方や、4つの地酒の味比べを楽しむ方、友人との話を楽しむ方などで盛り上がりしました。

また、町内産の米沢牛を町内の小中学生に提供する「川西子どもたちへの米沢牛の味の伝承」を9月2日に行いました。

この企画は、川西産米沢牛のおいしさを、町内の子どもたちにも味わってもらい、本町の誇るブランド「米沢牛」のおいしさを広く伝承していくことと、3年前から行っているものです。

小松小学校では、生産者代表の阿部修二さん（上小松）のあいさつのあと、303名の児童が元気よく「いただきます」をして、牛丼を食べ始めました。

児童たちは、「おいしい」「甘い」などと、友だちと感想を言い合いながら笑顔で食べ、数分もすると、お代わりをする児童たちも出始める程の人气で、用意していた牛丼は、あっという間になくなりました。

西山 晋隆さん（小松）

■高齢化社会の雪対策 間口除雪について

【知事】

県では、市町村に対し、雪対策総合交付金を交付しており、川西町は、4事業で活用していただいている。間口除雪等については、極力注意していくが、円滑な道路交通の確保が第一のため、協力し合って除雪していくなどの対応をお願いしたい。

本間 芳弘さん（小松）

■広域観光について

【知事】

山形には、日本人の心にあるふるさとや懐かしい風景、伝統文化などがたくさんある。それを生かすことが大切だと思っている。

この素晴らしい資源を活用し、県の観光力を高め、全産業参加で観光誘客に取り組んでいきたい。

藤倉 利英さん（大川）

■既存企業への支援等について

【知事】

各総合支庁に「地域コーディネーター」を配置しているほか、競争力を高めるため、各ステージに応じた支援を実施している。持続的な発展のため、さまざまな事業を活用してほしい。

相馬 孝一郎さん（大塚）

■防犯灯LED化支援について

【知事】

防犯灯導入支援については国の事業があるので、町と連携し、検討していただきたい。

県としての支援策は今後検討していくべきと考えている。

【町長】

LED化は電気料金などの負担も軽減できるため計画的に行いたい。

淀野 茂子さん（小松）

■交通対策について

【知事】

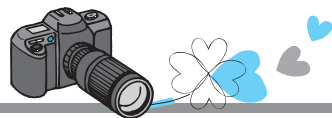
県内では23の市町村でデマンド交通が行われているが、川西町は県内で初めて運行を行っており、先進的な取り組みである。

県内の事例と比較しても、毎日9便が自宅から目的地まで乗れるなど、サービス水準はトップレベルである。

登坂 賢治さん（東沢）

■農地中間管理機構の運用について

農地中間管理機構や、担い手育成に対する支援など、農業関係の施策について国で出している施策だけでなく、現状に即した県独自のきめ細やかな支援策について、検討いただきたい。



▲英会話をしながら楽しく調理をしています。

8月29日、町内の小学5年生から中学3年生を対象とした、イングリッシュ・サマー・スクールを開催しました。この催しは、調理やゲームを通して英語に触れ、親しみを持ってもらうことを目的に、町の外国語指導助手（ALT）のカーソン先生やボランティアの方々に協力をいただきました。はじめは緊張した面持ちの子どもたちでしたが、ゲームで次第に緊張がほぐれ、メキシコ料理のタコス調理では、先生方と英会話をしながら料理を楽しみ、みんなでおいしく食べました。

8/29

英語に触れ、英語で遊んだ貴重な時間

～イングリッシュ・サマー・スクール～



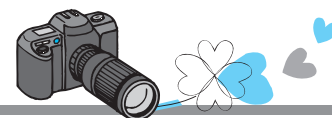
▲パネルディスカッションの様子。左から中村智彦さん（神戸国際大学教授）、藤倉利英さん（まちづくり委員会委員長）、浦田優子さん（まめ農家）、江本一宏さん（地域おこし協力隊）

8/23

まちの魅力について語り合った2時間

～まちづくりシンポジウム～

8月23日、フレンドリープラザにて「こんないいところかわにしまちまちの魅力再発見！」をテーマに、まちづくりシンポジウムを開催しました。神戸国際大学の中村教授による講演会では、先進事例をもとに、地場産のブランド戦略と、本町の「まめ」の持つ魅力を話していただきました。次のパネルディスカッションでは町内の3名をパネラーに、それぞれの方が、普段から何気なく感じている「まちの魅力」について話していただき、まちの魅力を再発見した時間でした。



▲東北大会の結果報告の様子。東北大会は男子準優勝、女子優勝でした。

8月15日から17日まで新潟県新潟市で開催された、全日本中学生ホッケー選手権に、川西中学校男女ホッケー部が出場し、男女とも24チーム中ベスト16という素晴らしい成績を収めました。なお、大会遠征にあたっては、町補助金の他、川西ダリアクラブ（旧川西ダリアロータリークラブ）から、ホッケー競技力向上のため、町ホッケー協会に対し寄付をいただき、その一部が活用されました。



▲寄付をいただきました

8/15
～17

川西中学校ホッケー部が全国でも躍動！



▲表彰式の様子。ケミコン米沢株式会社管理グループ長 丹野 芳則 さん（中段右端）

7月21日、献血功労者団体表彰式が行われ、本町のケミコン米沢株式会社に對し、県知事から感謝状が贈られました。ケミコン米沢株式会社は、献血推進事業に對して、長年にわたり積極的に取り組み、平成23年度からは年2回、献血にご協力いただいております。今後も、協力する社員がいる限り献血事業を継続すると話してくださいました。町民の皆さまも、献血事業に對し、ご理解とご協力をお願いいたします。

7/21

ケミコン米沢株式会社に對し、県知事から献血功労団体感謝状が贈られました。



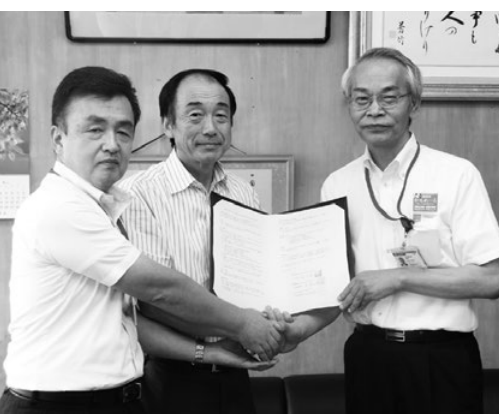
▲消火訓練を行う小松小学校の児童たち

8月30日、小松小学校グラウンドを主会場に、小松地区自主防災連合会や消防団をはじめ、関係機関の参加・協力のもと、川西町総合防災訓練を行いました。訓練は、長井盆地西縁断層帯を震源地とする震度6強の地震を想定し、避難誘導訓練や給水訓練、救出救護訓練、物資搬入訓練など、実際の災害を想定して、実践的な訓練を行いました。あいにく、雨の中の訓練となりましたが、参加者たちは、それぞれ真剣に訓練を行っていました。

8/30

大規模地震による災害に備えて

～川西町総合防災訓練～



▲左から吉島郵便局 黒澤局長、原田町長、米沢郵便局 外山局長

8月24日、災害発生時における川西町と川西町内郵便局の協力に関する協定締結式を行いました。町では、平成9年に町内郵便局と災害時における協力の覚書を締結していますが、今回の協定では、全国における過去の災害時の事例を踏まえ、避難所の開設状況や被災者の避難先に関する情報の相互提供など、協力の内容をより具体化しました。締結式では、それぞれが協定書に署名押印した後、固い握手を交わしました。

8/24

災害発生時の協力協定を締結

～町と町内郵便局の協力に関する協定締結式～



▲ゴールを目指して走る参加者

8月23日、ダリヤ園東側の鏡沼を会場に、「水上爆走（笑）大会」が開催されました。この催しは、町商工会青年部が主催しているもので、当日は時折小雨が降る中、町内外から約40名が参加し、米沢牛を目指してゴールまで爆走していました。参加者は、真剣にゴールを目指して観客から歓声を受ける方、自分の好きなキャラクターに扮して会場から注目を浴びる方、豪快にコースアウトし、会場から笑いを誘う方など、それぞれのスタイルで会場を盛り上げました。

8/23

ゴールを目指して、爆走！爆笑！

～水上爆走大会～



▲金融機関で啓発活動を行いました。

8月14日の年金支給日に合わせ、町防犯協会連合会、地区、警察署及び町が一体となり、振り込め詐欺の防止啓発活動を行いました。町内の金融機関を訪れた方々にポケットティッシュやうちわを配りながら振り込め詐欺などに注意するよう声掛けをしました。県内でも連日、医療費の還付金詐欺などの前兆事案が発生しています。電話でATMに誘導されたりするなど「何かおかしいな」と感じたら、すぐに警察や家族に相談してください。

8/14

振り込め詐欺等に注意！

～町内5カ所での振り込め詐欺防止啓発活動～



▲犬川小学校でのAED講習会の様子



消防署では、心肺蘇生法とAEDの使用法を中心とした救急講習会を実施しています(要予約)。
詳しくは、川西消防署救急係へお問い合わせください。

応急手当を覚えましょう

- ①病気への予防・早期受診
- ②早期認識と通報
- ③一次救命処置(心肺蘇生やAEDの使用など)

命を救うカギ

病気になるような予防することが大切ですが、もしそうなった場合や突然の事故では、その場に居合わせた人の早期認識と119番通報、救急隊が到着するまでの間に適切な応急処置が出来るかどうか「命を救うカギ」になります。

大切な人を救えるのはあなたです

救急車を上手に使いましょ

近年、全国的に救急車の出動件数が増加傾向にあり、救急車が現場に到着するまでの時間が長くなっています。また、救急車で搬送された人の半数が「入院を必要としない軽症」と医師から診断される現状もあります。

そこで、住民の皆様が上手に救急車を使用していただくため、総務省消防庁では「救急車を上手に使いましょう」をホームページに掲載しています。左記アドレスにアクセスしていただき、ご活用下さい。

▼総務省消防庁ホームページ
救急車利用マニュアル
「救急車を上手に使いましょ」
http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyusya_manual/index.html

ホーム
生活密着情報
救急車利用マニュアル
「救急車を上手に使いましょ」

公開講座

救急フォーラム2015 ～病気のサインを見逃すな～



- 日時 9月27日(日) 午前9時～11時45分
- 会場 西置賜行政組合消防本部・西置賜防災センター(長井市平山4460)
- 内容 救急に関する講演と活動展示、寸劇、ミニ救急講習など
※「西置賜防災フェスタ」も同時開催されます。
- 主催 置賜地区救急医療対策協議会

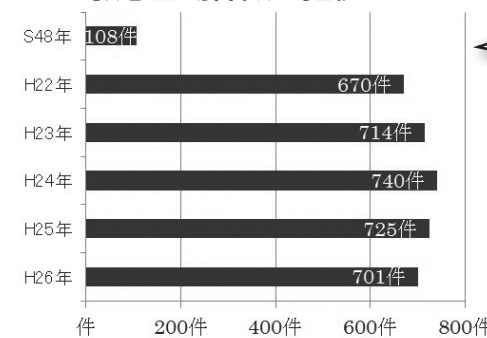
西置賜行政組合消防本部 ☎0238-88-1212

～救急医療についてのお知らせ～

救急について 考えてみませんか

川西消防署 ☎42-3700

▼救急出動件数の推移

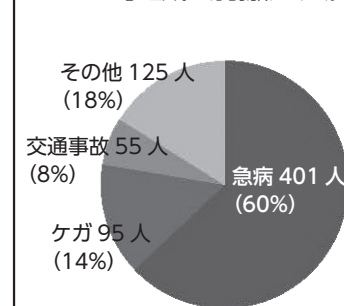


平成26年は、701件の救急出動のうち、実際に搬送されたのは676人です。

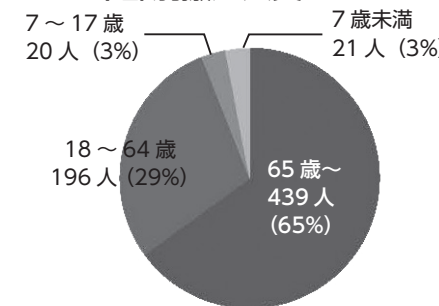
- 1日平均約2件出動しています。
- 搬送された人の約6割が65歳以上です。
- 搬送された人の約40%が入院を必要としない軽症者です。
- 平成22年に一旦減少しましたが、平成23年から増減を繰り返しています。

川西署管内における
救急件数等の傾向

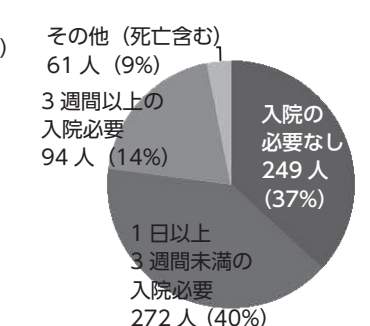
事故種別搬送人員



年齢別搬送人員



傷病程度別搬送人員

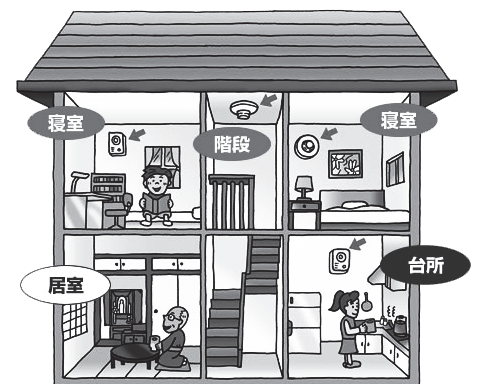


▲平成26年に救急搬送した
676人の項目別内訳

住宅用火災報知機は設置しましたか？

住宅用火災警報器については、平成23年6月1日から設置が義務付けられ、犠牲者を未然に防いだという報告が寄せられています。まだ未設置のご家庭にあっても「付けておけば良かった・・・」とならないよう、必ず設置しましょう。

- ※ 住宅用火災警報器は、火災から生命・財産を守ります。
- ※ 悪質な訪問販売にご注意！
(消防署で直接販売することはありません)



平成 28 年度からの 保育所・幼稚園の園児を 募集します！！

○募集期間
10月1日(木)～10月30日(金)
※土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時
4月から新たに入所を希望される方は、この期間にお申し込みください。なお、年度途中での申し込みや入所に関する相談は随時お問い合わせください。
☎町教育総務課 子育て支援グループ ☎42-6671



■ 年齢区分 (平成 28 年度)

年齢	出生期間
0 歳児	平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日生まれ
1 歳児	平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日生まれ
2 歳児 (満3歳児)	平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日生まれ
3 歳児	平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれ
4 歳児	平成 23 年 4 月 2 日～平成 24 年 4 月 1 日生まれ
5 歳児	平成 22 年 4 月 2 日～平成 23 年 4 月 1 日生まれ



保育所等

■ 施設名および連絡先

- 町立小松保育所 ☎42-2810
- 私立美女木げんき保育園 ☎42-3656
- 私立あおぞら保育園 ☎42-4105
- 小規模保育 保育園パステルファミリー ☎090-8926-1628

■ 入所基準 町内に住所を有する下記年齢の児童で、保護者が就労しているなどの理由で、家庭で保育できないと認められる場合

■ 申込方法 各施設に入所申込書を用意していますので、第1希望の施設に提出してください。保育についての詳細は入所申込書を受け取る際に、各施設

にお問い合わせください。

■ 月額保育料 (※保護者の所得による)

0円～53,000円

■ 給食 いずれも自園調理による給食有。

■ 入所決定までの流れ

- ①入所申込書の提出 (10月末)
 - ②書類審査 (11月)
 - ③施設との調整、面接、健康診断 (12月)
 - ④入所判定会議 (12月末)
 - ⑤入所承諾通知 (1月)
- ※入所判定の結果、入所できない場合があります。



募集施設	対象年齢	定員	保育時間 (※延長保育含む)
小松保育所	0 歳 (生後 6 か月) ～ 5 歳児	130 名	月～土 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分
美女木げんき保育園	0 歳 (生後 2 か月) ～ 2 歳児	30 名	月～土 午前 7 時 15 分～午後 7 時 15 分
あおぞら保育園	0 歳 (生後 2 か月) ～ 2 歳児	25 名	月～土 午前 7 時 30 分～午後 7 時 30 分
保育園パステルファミリー	0 歳 (生後 2 か月) ～ 2 歳児	19 名	月～土 午前 7 時 30 分～午後 6 時 30 分

町立玉庭へき地保育所

- 入所基準 原則として、町内に住所を有する3歳児から5歳児の幼児
- 申込方法 入所を希望する場合は、保育所に入所申込書を期日まで提出してください。申込書は保育所に用意しています。
- 入所許可 入所資格を審査し、平成28年2月に通知します。
- 月額保育料 (※保護者の所得による) 0円～19,900円

- その他 (1) 保育時間終了時から午後6時まで預かり保育あり。(4月～12月)
- (2) 副食給食、バス運行あり



☎町立玉庭へき地保育所(玉庭)
☎48-2217

町立幼稚園 (北斗幼稚園・美郷幼稚園)

- 入園基準 原則として、町内に住所を有する3歳児から5歳児の幼児
- 申込方法 入園を希望する場合は、各幼稚園に入園願書を期日まで提出してください。願書は各園に用意しています。
- 入園許可 入園決定は、募集期間後に決定し、平成28年2月に各幼稚園から通知

します。ただし、選考の結果入園できない場合があります。

■ 月額保育料 (※保護者の所得による)

0円～19,900円

- その他 副食給食、園児バス運行あり。午前7時30分から始業時、保育時間終了時から午後6時まで預かり保育あり。



☎町立北斗幼稚園 (西大塚)
☎42-4808
☎町立美郷幼稚園 (苅)
☎42-4316

私立幼稚園 (小松幼稚園)

- ※平成28年度から、幼稚園型認定こども園への移行を予定しています。
- 募集期間 10月1日(木)～12月10日(金)
 - 利用定員 満3歳児～5歳児 100名
 - 開園時間 午前7時30分～午後7時(含延長)
 - 申込方法 入園を希望する場合は、小松幼稚園に入園願書を期日まで提出してください。願書は同幼稚園に用意しています。

■ 月額保育料 (※保護者の所得による)

短時間利用児 0円～19,900円

長時間利用児 0円～36,500円

- その他 完全給食、園児バス運行あり
- 詳しくは電話でお問い合わせ頂くか、園のホームページをご覧ください。



☎学校法人天竺学園
小松幼稚園 (中小松)
☎42-2436

町外保育所入所

町外保育所を希望する場合は、希望する市町との協議が必要となりますので、下記までお申し込みください。申込期日は募集期間と同じです。なお、継続入所希望の方も1年毎の承諾となりますので、必ずお申し込みください。
☎町教育総務課 子育て支援グループ ☎42-6671

国勢調査は、10月1日を基準日として、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象として、5年に一度行われる国の最も重要な統計調査です。9月上旬から、国勢調査員が皆さまのご自宅を訪問し、調査書類を配布しています。町民の皆さまのご協力をお願いします。

回答のしかた

「インターネット回答」と



国勢調査 2025
「平成27年国勢調査」が始まります

調査内容、調査票の記入方法などについて、わからない点がありましたら、コールセンターなどご利用ください。

☎ 0570-0712015

IP電話
☎ 031433012015

町企画財政課
政策調整グループ
☎ 4216695

国勢調査
コールセンター

インターネット回答の場合

▼回答期間…
9月10日(木)～20日(日)

※調査票(紙)の提出は不要になります。

調査票(紙)で回答の場合

▼提出(調査員による回収)期間…10月1日(木)～7日(水)

●小学生の部
入選 9名

学校名・学年	氏 名
中郡小学校 1 年	寒河江璃来
中郡小学校 2 年	長澤 大地
小松小学校 3 年	山田 侑希
小松小学校 4 年	伊藤 葵
中郡小学校 4 年	青木 優翔
犬川小学校 5 年	佐藤慶太郎
玉庭小学校 5 年	松田みなみ
小松小学校 6 年	平間 心也
玉庭小学校 6 年	石栗 翼

佳作 9名

学校名・学年	氏 名
中郡小学校 1 年	高橋 舞夏
犬川小学校 2 年	猪股 栞奈
吉島小学校 3 年	高橋 飛羽
小松小学校 4 年	堀越 優来
高山小学校 4 年	淀野 蓮
小松小学校 5 年	高橋 聡
高山小学校 5 年	鈴木 麻友
高山小学校 6 年	浦田 麻央
大塚小学校 6 年	遠藤 美桜

●中学生の部
特選 1名

学校名・学年	氏 名
川西中学校 2 年	多田 千夏

入選 2名

学校名・学年	氏 名
川西中学校 1 年	遠藤 彩華
川西中学校 2 年	大竹 夏鈴

佳作 1名

学校名・学年	氏 名
川西中学校 2 年	遠藤 蓮

●小学生の部
特選 6名

学校名・学年	氏 名
犬川小学校 1 年	嶋貫 翔
吉島小学校 2 年	島津 勇太
高山小学校 3 年	淀野 叶倭
中郡小学校 4 年	高橋 春陽
犬川小学校 5 年	青木 秀汰
中郡小学校 6 年	須藤 星名

●展示場所・期間

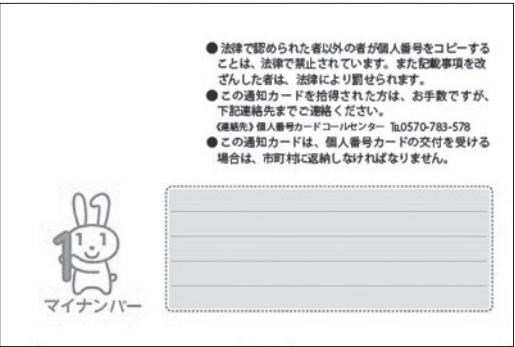
浴 浴センターまどか 9月15日(火)～9月26日(土)
フレンドリープラザ 9月27日(日)～10月14日(水)
山形おきたま農業協同組合川西支店 10月15日(木)～10月30日(金)

置賜広域行政事務組合川西消防署では、小中学生の防火・防災意識の向上及び町民の防火・防災の啓発に努めることを目的として、町内の小中学生を対象に「防火ポスターコンクール」を実施しました。応募数は小学生の部が133作品、中学生の部が18作品でした。厳正な審査の結果28作品が入賞されました。入賞されたみなさんおめでとうございます。なお、左記の場所に展示されますのでぜひご覧ください。

平成27年度防火ポスターコンクール入賞者

平成27年10月からマイナンバー(個人番号)が通知されます

平成27年10月5日に、社会保障、税番号(マイナンバー)制度が開始されます。これにより住民票のある方全員に、12桁の個人番号が付番されます。



通知カードイメージ ▲裏

※次のようなやむを得ない理由のある方は、居所情報の登録申請が必要となります。

①東日本大震災による被災者で住所以外に避難されている方

②ドメスティック・バイオレンス、児童虐待等の被害者で住所以外に居所に移動されている方

③医療機関や施設等に入院・入所されていて、住所に誰も居住していない方



▲表

個人番号をお知らせする「通知カード」が住民票の住所に簡易書留(世帯主あて)に送付されます。転送はされませんのでご注意ください。通知を確実に受け取りいただくため、今のお住まいと住民票の住所が異なる方は、住所変更の手続きをお願いします。

通知カードについて

居所情報登録手続き

居所情報の登録には、次の書類が必要になります。

①通知カードの送付先に係る居所情報登録申請書(町役場窓口、町または総務省のホームページからでも入手可能です)

②対象者の本人確認書類(運転免許証など)

③居所に居住していることを証明する書類(公共料金の領収書など)

※以下の書類は、代理人が申請する場合のみ必要です。

④代理権を証明する書類(委任状など)

⑤代理人の本人確認書類(運転免許証など)

※添付書類の具体例については居所情報登録申請書をご確認ください

▼提出方法…9月25日(金)までに、住民票のある市町村に持参または、郵送してください。

住民基本台帳カードと個人番号カードの比較

	住民基本台帳カード	個人番号カード
イメージ		
交付	窓口にて交付(平成27年12月で終了)	窓口にて交付(平成28年1月から順次開始)
発行手数料	500円	初回発行無料
有効期間	発行日から10年	発効日から10回目の誕生日まで ※未成年者は5回目の誕生日まで
電子証明書	希望者のみ登載 有効期限: 3年 発行手数料: 500円	標準登載(希望者は失効可能) 有効期限: 5回目の誕生日まで 発行手数料: 初回無料

希望する方は個人番号カードが取得できます。

○平成27年10月から申請することができ、平成28年1月から順次交付されます。

○通知カードと一緒に、個人番号カードの交付申請書が送付されます。

○カードには、氏名・住所・生年月日・性別・個人番号・有効期限等が記載され、本人確認書類として利用できます。

○e-Taxなどの電子申請が行える電子証明書が標準搭載されます。

○初回発行は無料です(電子証明書代含む)。

※住民基本台帳カードと個人番号カードとの重複所持はできません。

町民生活課 戸籍住民グループ ☎ 4216615

マイナンバーコールセンター(全国共通ナビダイヤル) ☎ 0570-12010178

『川西町まちづくり委員会』委員を募集します

町では、平成16年に「川西町まちづくり基本条例」を制定し、町民と町が協力してまちづくりを進めていくため、「情報の共有」と「町民参画」を基本的とした「協働のまちづくり」のルールを定めています。

このような町民主体の協働のまちづくりを推進していくため、町民による「川西町まちづくり委員会」（委員20名）を設置し、まちづくり計画への提言をはじめ行政施策や行財政改革の取り組みに対するご意見や評価・検証をいただいております。

このたび、現在のまちづくり委員の任期が満了を迎えるため、新しく委員を募集いたします。まちづくりの取り組みに関心のある方など、積極的にご応募ください。

- **応募資格** 町内在住で20歳以上の方
- **公募人数** 6名程度
- **任期** 2年間（平成27年12月から）
- **応募方法** 所定の応募用紙に必要事項を記載のうえ、町企画財政課にお申し込みください。（郵送、FAX、メール可）



▲まちづくり委員会の様子

- **応募用紙** 募集要項や応募用紙は、町企画財政課に準備しています。
※町ホームページ上でも募集します。ホームページをご利用の方は、応募用紙をダウンロードできます。
- **応募締切** 10月20日(火)まで

☎町企画財政課 政策調整グループ ☎42-6695



平成28年産「つや姫」生産者を募集します

- **申請手続** 生産集団（JA、米集組合、生産団体など）又は個人が町を通して申請します。
- ※平成27年産認定の方も申請が必要です。
- **募集期間** 8月31日(月)～10月9日(金)
- **提出先** 町産業振興課へ（申請書は町産業振興課、JA川西営農センター、県農業技術普及課にあります。）
- **認定要件** 認定に際しては、水田経営面積や栽培方法などの要件があります。
- ※詳しくは町産業振興課、JA川西営農センターまたは県農業技術普及課にお問い合わせください。
- ☎町産業振興課 農業グループ ☎42-6641
- ☎JA川西営農センター ☎42-2150
- ☎置賜総合支庁 農業技術普及課 ☎57-3411

東京川西会「いも煮会」に参加しませんか

東京川西会の恒例行事「いも煮会」が、東京都あきる野市秋川橋河川公園で開催されます。

ぜひこの機会に、会員の方との交流、友人、知人、親戚の方と懐かしい時間、楽しいひと時を過ごしてみませんか？

- **期 日** 10月17日(土)～18日(日)
- **宿泊地** 東京都あきる野市内旅館予定
- **定 員** 10名
- **費 用** 17,000円（交通費、宿泊費、芋煮代含）
- **行 程** 17日午前10時頃川西出発、宿泊
18日も煮会参加、午後9時頃川西着
※詳しくは参加申込者に直接通知します。

■ **締 切** 10月5日(月)
☎町まちづくり課地域づくり推進室
☎42-6613

堆肥の購入及び散布経費の一部を助成します（後期）

※ 秋散布の申請は平成28年1月29日(金)まで

本町では耕畜連携による堆肥等の有機質資源の利活用を図り、農地の地力増進・向上を目的とした、環境保全型の農業・農産物の生産を推進する農業者に対して、堆肥の購入及び散布経費の一部を助成します。

- **事業対象者** 県知事が認定するエコファーマーの認定を受けた農業者等
- **助成内容**
 - (1) 堆肥の購入助成：肥料取締法に基づく成分分析表示がある堆肥（堆肥センター等）の購入経費の一部助成を予算の範囲内で行います。
 - (2) 堆肥の散布助成：堆肥散布組織等に委託し散布を行った場合の散布経費の一部助成を予算の範囲内で行います。

- **申請方法等** 下記問合せ先へ所定の申請書を提出願います。
- **提出期限**

平成28年1月29日(金)

☎町産業振興課 農業グループ ☎42-6641



お子様のお誕生をお祝いします

町では、国で制定された「まち・ひと・しごと創生法」に基づく交付金を活用し、地域の活性化と子育て世帯の生活支援を目的に、町内の商店のご協力を得て下記に該当する方に「お誕生祝品」を贈呈します。

- **対 象 者** 平成27年4月1日以降の出生から平成28年3月31日まで出生届を提出した保護者で、出生届け提出の際に本町にお住まいの方
- **祝 品** 出産1人につき3万円相当の商品
- **申請方法** 『ギフトカタログ』から希望の商品を選び、申請書（ハガキ）に記入の上、ポストに投函してください。

★平成27年4月1日以降出生から平成27年9月30日まで出生届をされた保護者の方には、必要書類を郵送します。

★平成27年10月1日以降に出生届けをされる保護者の方には、出生届けの際に住民生活課窓口にて必要書類をお渡しします。

■ **祝品受け取り方法** 申請→町から引換券郵送→取扱い商店にて商品と交換

■ **申請先** 町教育総務課子育て支援グループ ☎42-6671

ママ＆ベビー体操教室参加者募集!!

産後の運動不足解消に！産後のダイエットに！ママと赤ちゃんが一緒に楽しくエクササイズ！ベビーマッサージ（オイルなし）もあります♪

- **期 日** 10月2日(金)
- **対 象** 生後2～10カ月の赤ちゃん和妈妈（首がすわってなくても可。祖母も可）
- **受 付** 午前9時40分～9時50分
※11時30分終了予定です
- **場 所** 生きがい交流館
- **持ち物** 母子健康手帳、バスタオル、オムツ、水分など

※動きやすい服装でご参加ください。

※9月25日(金)までお申し込みください。



◀6月8日の教室の様子です。

☎町健康福祉課健康推進グループ ☎42-6640

川西町ファミリー・サポート・センター利用会員募集!!

10月
利用開始

あなたの子育てを応援します。町内在住、又は町内に勤務している方で、生後3カ月から小学校6年生以下の子どもの保護者が対象となります。

子育てのお手伝いをお願いしたい方は、会員として登録手続きが必要です。その後、ファミリー・サポート・センターが協力会員（お手伝いできる方）を紹介し、終了後に、直接協力会員に料金を支払います。

■料 金 表

平 日	午前7時～午後7時まで	600円 / 1時間
	それ以外の時間	700円 / 1時間
土・日・祝祭日		800円 / 1時間

- **利 用 例** ○保育所や塾などの送迎をお願いしたい。
○保育所や学校などの時間外、子どもを預かってほしい。
○冠婚葬祭、保護者が病気になった時などに子どもを預かってほしい。
○学校行事の時、子どもを預かってほしい。

■ **登録申込** 下記問合せ先にて、9月15日(火)～受付けます。

※詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせ下さい。
※両方会員（利用会員と協力会員の両方を兼ねる方）もあわせて募集します。

★ファミリー・サポート・センターとは、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり助け合う組織です。

☎町教育総務課子育て支援グループ ☎42-6671
☎子育て支援センターこあら ☎44-2822

子育て支援センターこあらだより

※9月・10月のルンルン子育て広場

9月29日(日) ダリヤ園をみんなで散歩するよ

午前10時～11時30分（参加費無料）※10時ダリヤ園集合
持ち物：飲み物、着替え、帽子、敷物等

（雨天時は支援センターで）

10月9日(金) 運動会つっこ【会場：子育て支援センター】
午前9時30分～11時30分
持ち物：おにぎり、飲み物、敷物

※町立幼児施設開放日 午前10時～11時

玉庭保育所 9月29日(日) 美郷幼稚園 10月1日(月)

北斗幼稚園 10月7日(日)

※幼児ことばの相談室 午前9時～（完全予約制）

10月19日(月) 申込：☎町教育総務課 ☎42-6671

☎子育て支援センターこあら ☎44-2822

国民年金保険料「10年の後納制度」は9月30日で終了します。

「10年の後納制度」は、過去10年間に納め忘れた国民年金健康保険料を納付することができる仕組みです（本来、国民年金保険料は2年を経過すると時効により納付することができません）。

この制度を利用すれば、将来の年金額を増やすことができます。

「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。終了後、平成27年10月1日から3年間に限り、過去5年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「5年の後納制度」が始まりますが、10年の後納制度よりも納付できる期間が短く、保険料の加算額が高くなります。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには申し込みが必要です。詳しくは、下記お問合せ先までご連絡ください。

☎専用ダイヤル ☎0570-011-050
☎日本年金機構米沢年金事務所 ☎22-4220

外国人相談窓口について

山形県国際交流センターでは、県内に住んでいる外国人の方を対象に、日常生活で困っていることなどを母国語で相談できる相談窓口を開設しています。

言語	曜日					時間
	火	水	木	金	土	
日本語・英語	○	○	○	○	○	10:00～17:00
中国語	○			○		10:00～14:00
ポルトガル語		○				
韓国・朝鮮語			○		○	
タガログ語				○		

☎公益財団法人山形県国際交流協会 ☎023-646-8861

初心者大歓迎！！パソコン教室を開催します

■ 場所

中央公民館 401号室

◆ 10月7日(水)

午前10時～午後3時

「エクセルの基礎から活用まで～住所録を作ってみよう～」

◆ 10月8日(木)

午前10時～午後3時

「エクセル活用～便利な機能の紹介～」


※両日とも、「パソコン、タブレット、インターネットなんでも相談コーナー」を設けます。分からないことを、この機会に聞いてみませんか？

定員

10名

参加費

無料



☎町まちづくり課 地域づくり推進室 ☎42-6613

●税金の納期内納付をお願いします

今月は、固定資産税・都市計画税第3期、国民健康保険税第3期、介護保険料第3期、後期高齢者医療保険料第3期の納付月です。納付期限は9月30日（口座振替の方は9月28日が振替日）になりますので、早めの納付や口座残高の確認をお願いします。口座振替を利用されている方は、口座残高不足等により口座振替とならなかった場合、再度の振替ができなくなりますのでご注意ください。

●納税は、便利で安全な口座振替を

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付できます。口座振替を新たに利用される方は、金融機関窓口にある「口座振替依頼書」に必要事項を記入のうえ、振替先となる金融機関へ提出してください。申込した月の翌月又は翌々月から振替を開始します。

利用できる金融機関は次の本店及び各支店です。

・山形銀行 ・山形おきたま農業協同組合

・山形中央信用組合 ・米沢信用金庫 ・ゆうちょ銀行

●督促状の送付について

納付期限までに完納されない納税義務者に対し、期限後20日以内に督促状を送付しております。なお、町が納付を確認するには、納付いただいてから若干の日数がかかります。納付期限を過ぎて納付すると、納付したにも関わらず、行き違いで督促状が発送されてしまう場合がありますので、トラブルを避けるためにも、期限内納付をお願いします。

☎町税務収納課 収納グループ☎42-6634

～住民と行政の架け橋～ 行政相談所を開設します

10月19日(月)～25日(日)は行政相談週間です。行政の仕事などについて困っていること、納得のいかないこと、要望したいことなどがありましたら、総務大臣から委嘱されている行政相談委員が「無料」、「秘密厳守」でご相談に応じます。お気軽にご利用ください。

■ 開設日 10月21日(水) 午後1時30分～午後4時

■ 場 所 健康福祉センター (旧町立病院 2階)

■ 相談員 行政相談員:嶋津せつ子氏(下小松)、加藤竹志氏(時田)

☎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

おこまりならまる まるくじょーひゃくとおぼん
[行政苦情110番] 0570-090110

「健康運動サポーター」養成講座 受講生募集！

健康づくりのための知識と技術を学び、地域に広めるボランティアとして活動してみませんか？

■ 期 日 10月5日(月)、15日(木)、17日(土)
11月9日(月)、16日(月)、25日(水)
12月2日(水)、21日(月)

■ 時 間 午前9時30分～11時45分
(11月25、12月2、21は午後1時30分～4時)

■ 場 所 生きがい交流館ほか

■ 内 容 健康づくりに必要な運動の講話や実技

■ 対 象 者 (定員15名)
運動に興味があり、ボランティア活動ができる人

■ 募集期限 9月25日(金)

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

第2回川西町家族介護教室『家族で介護を担う人のために』

■ 日 時 9月28日(月) 午後1時30分～3時

■ 場 所 生きがい交流館

※交通手段のない方はご相談ください。

■ 内 容 家庭での安全・安心な入浴介護について実技を交えて学習します。

■ 対 象 町在住で在宅介護を行っている方
介護に関心のある方

■ 申込締切 9月24日(木) (電話による申込み)

☎川西町社会福祉協議会 ☎46-3040

エコドライブ講習会に参加してみませんか

10月17日開催の「川西町産業フェア」に合わせ、地球温暖化防止の取り組みの一環として、「エコドライブ講習会」を開催します。

たくさんのメリットがある「エコドライブ」。環境にやさしいだけでなく、お財布にもやさしく、安全な運転方法でもあるんです。エコドライブのポイントを、「講義」と「実技」でわかりやすくお教えします。

■ 日 時 10月17日(土) 午後1時～3時

■ 場 所 中央公民館403号室

■ 内 容 ① 燃費計測車での通常運転
② 座学講習会
③ 燃費計測車でのエコドライブ

※ ①③は実際に道路を走行します。

■ 申込方法 電話にて申し込みいただくか、産業フェア当日に中央公民館ロビーにてお申し込みください。

■ 申込期間 定員になり次第終了

☎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

介護予防教室「すこやか塾」参加者募集！

■ 対象者 65才以上の方

■ 期 日 10月19日(月)午前10時～午後1時30分

■ 内 容 「囲碁盤を使って、簡単で楽しいポンヌキゲーム」 講師 太田 克典 氏

■ 参加費 1,000円 (昼食代 入浴可)

■ 会 場 浴浴センターまどか (希望者に送迎あり)

■ 締 切 10月9日(金)

電話にて担当まで申し込みください。なお申込多数の場合、初回参加者を優先させていただきます。申込後、参加決定の通知を郵送いたします。

☎町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

「第54回山形県少年の主張大会」～いま伝えたい 私のメッセージ～

昭和37年から開催されて今年で54回目となり、半世紀以上にわたり継続している伝統ある大会です。中学生の熱い思いを聞いて感動を共有するとともに、次世代を担う子どもたちに対する理解を深める絶好の機会です。

■ 日 時 9月26日(土) 午後1時開会

■ 場 所 山形ビッグウイング2階大会議室 (山形市平久保)

■ 出場者 各地区・ブロックの予選大会を勝ち抜いた中学生 16名

※入場無料。駐車場充分確保。

☎公益社団法人山形県防犯協会連合会 ☎023-624-3800

環境施設見学会

家庭から出るごみが、どのような施設でどのように処理されているか考えたことはありますか？

身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ減量や分別・リサイクルについての理解を深め、環境にやさしいライフスタイルについて考えてみましょう。

■ 日 時 10月7日(水) 午前9時～12時

■ 集合場所 フレンドリープラザ駐車場 (午前8時50分集合、午前9時出発)

■ 移 動 町のバスを使用します。

■ 内 容 リサイクル東北及び浅川最終処分場見学

■ 申 込 下記問合せ先へ電話で申し込みください。

■ 締 切 9月30日(水) 午後5時

■ その 他 参加者が著しく少数の場合、中止させていただきます。

☎町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6618

～健康かわにし21計画（第2次）推進中～

健診結果に一喜一憂していませんか？

健診は受けるだけでなく、結果を活用することに価値があります。

《危険因子》

- 肥満
- 高血圧
- 脂質異常
- 高血糖

それぞれの危険因子がまだ病気でない軽い状態であっても、重なることで命にかかわる心筋梗塞や脳梗塞を引き起こすリスクが高くなります。

危険因子が1つの場合は5.1倍、2つでは5.8倍、3～4個になると

なんと

35.8倍

へと急激に上昇します。

食べ過ぎ、飲み過ぎ、運動不足、喫煙などの生活習慣の積み重ねが危険因子につながります。

健康で元気に過ごすためにも健診結果を活用し、生活習慣を見直しましょう。

★9月は健康増進普及月間・がん征圧月間です★

町の健診も残り3か月となりました。国保特定健診・がん検診受診希望の方は随時受け付けておりますので、健康福祉課までご連絡ください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

「まちブラ健幸ウォーキング」参加者募集！

町では「まちブラ健幸ウォーキング」を開催します。ウォーキングの正しい方法を学び、小松地区をウォーキングします。普段は何気なく通ってしまう道をゆっくり歩き、川西町の魅力を探してみませんか？ご家族やご友人と一緒にぜひご参加ください。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

■日 時 10月17日(土) 午前9時15分～受付 11時50分終了予定（小雨決行）

■集合場所 「生きがい交流館」駐車場（羽前小松駅東口）

※雨天時の開催についての判断は、9時30分頃、集合場所にて行います。

■コース 生きがい交流館～天神森古墳～ホッケー場～新山神社～役場がゴール（約4km）

■持ち物 飲み物、タオル、各自必要な物（雨具、着替え等）

※参加者全員に参加賞を差し上げます！

※ゴールしたお子様には、プレゼントもご用意いたします。

■申込締切 10月9日(金)

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

健幸マイレージに参加して健康とお得をゲット!!

町では8月1日より健幸マイレージの受付を開始しています。

《健幸マイレージとは》

★みなさんの健康づくりを応援する取り組みです

★健診や健康教室、ウォーキングなどでポイントがたまります。

★50ポイント以上たまったら、応援カードを全員に呈呈します。更に抽選で5名に豪華賞品が当たる!!

※応援カードとは、県内の「やまがた健康づくり協力店」で提示していただくと様々なサービスが受けられるカードです。

※「やまがた健康づくり協力店」は山形県のホームページで確認できます。

○チャレンジシートに実施した日にちを記入し、合計50ポイント以上たまったら、町健康福祉課まで提出ください。チャレンジシートは町報5月号で全戸配布していますが、健診結果説明会や健康福祉課窓口でも配布しております。なお、町ホームページからもダウンロード可能です。

《ポイントの対象となる取り組み》

★楽笑健歩で目標歩数を達成する：50P

★特定健診を受ける：20P ※職場等の健診も可

★がん検診を受ける：20P

★健康教室などに参加する：10～30P

10月17日(土)に行われる「まちブラ健幸ウォーキング」に参加すると30Pゲット!!是非ご参加ください!!

いきいき
元気!
～No.5～

かわにし
再発見!!



やまがた 里の暮らし推進機構



今年度も町内の企業や団体さんに、多くの大学生がインターシップに来ています。大学等におけるインターシップ(以下「インターシップ」という。)は、大学等における学修と社会での経験を結びつけることで、学生の大学等における学修の深化や新たな学習意欲の喚起につながることも、学生が自己の職業適性や将来設計について考える機会となり、主体的な職業選択や高い職業意識の育成が図られる有益な取組です。(文部科学省H24より引用)

当機構でも、神戸国際大学の2名の学生が、8月24日より2週間インターシップを行いました。研修の内容は、それぞれ受入側のプログラムによりますが、当機構では次のような研修を行いました。

まず一つ目が、観光マップ作りです。これは、山形はるか、東北にも初めて来る学生が川西町を取材しマップを作成する、というものです。住んでいる私たちとは違う視点で取材し、後半の3日間でマップ作成、皆さんの前で発表してもらいました。

二つ目が、川西町への提案



▲神戸国際大4年高見さん(左)と3年森田さん(右)。民泊先の五十嵐正孝さん宅にて。

です。私たちには当たり前になつてゐる事でも、神戸に住む学生から見れば「もったいない!」と思うようなこともあり、それを学生目線で「このように活かしてはいかがでしょうか」という提案を行ってもらいました。

三つ目は、コミュニケーションを取る、ということ。今回、2週間のうちの約半分を民泊としました。民泊先では、泊めていただく方とのコミュニケーションが必要となつてきます。民泊させていただく方々のあたたかいおもてなしに対し、感謝を伝え、民泊先の方からも「学生と出会えて良かったな」と思っていただけのような関係性づくりを行ってもらいました。

社会人になれば、2週間、他の地に滞在することや民泊させていただく事も難しく



▲川西町の事をお聞きしながらマップを作りました。

なつてしまします。学生には文化も食習慣にも違う山形川西で行った2週間のインターシップでの経験を今後の人生に役立てていただきたい、と思います。

今回、民泊や取材等でお世話になつた皆様から感謝申しあげます。4年目を迎えた学生インターシップ受入れは、当機構においても「川西町のどんなことを知ってもらいたいのか」、また「若者の移住定住」を考える良い機会となりました。二人は、今回の経験を活かし、一回りも二回りも大きくなって、また川西町に訪れる事もあるかと思っています。どうかご期待ください。

9月は「食生活改善普及月間」～食生活改善推進協議会 小松地区活動紹介～

夏休みに学童保育の児童を対象に「おやこの食育教室」を実施しました。推進員と先生が親役となり、包丁の使い方、調味料の計量の仕方などを一人ずつに指導しました。調理前の食材を手で触れてよく観察し、生の鶏肉に初めて触れて驚いたり、バジルのにおいを嗅いで「食べられないよ」と思ったのが、出来上がりを食べてのおいしさに驚き、完食したりしました。盛り付けや配膳、食後の後片付け等も、全員に勉強してもらい大変良かったと感じました。家庭でのお手伝いのきっかけが出来、夏休みの思い出に残ればよいと思っています。

(文：食生活改善推進協議会 小松地区 佐藤ヨシ子)

《メニュー》

★とり肉のバジルパン粉焼き ★きゃべつのさっぱり和え

★はんぺんスープ ★キャロットゼリー

★とり肉のバジルパン粉焼き (4人分)

とりもも肉	1枚(240g)
塩	小さじ1/4
こしょう	少々
薄力粉	小さじ1
バジル(乾燥)	小さじ1/3
粉チーズ	大さじ1
パン粉	大さじ5
サラダ油	大さじ1

《作り方》(1人分184kcal 塩分0.6g)

- ①とり肉は厚みが均等になるように開き、4等分して、塩こしょうする。
- ②Aを混ぜ、とり肉の両面にまぶす。
- ③フライパンにサラダ油をひき、②のとり肉を皮面からじっくり焼く。
- ④きつね色になったら裏返しもう片面も焼く。
- ⑤食べやすい大きさに切り、盛りつける。



こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 地域包括支援センター ☎42-6638

高齢者が安心して暮らせる地域を目指して

—— あいさつ・声かけが 安心して暮らせるまちへの第一歩

高齢者や家族が
孤立しないよう声を
かけあいましょう認知症など高齢者の
病気について
理解を深めましょう高齢者や家族が
気分転換のできる場を
つくりましょう～ みなさんのまわりで、
気になる方はいらっしゃいませんか？ ～

- ☐ 介護や病気について相談する人がいないようだ
- ☐ どのような介護サービスを利用したらいいかわからない
- ☐ 家族が介護で疲れていたり、高齢者の悪口を言っている
- ☐ あざがあるのに 理由を聞いてもはっきりしない

★高齢者虐待について

身近な家族が意識していないうちに、高齢者に対して強くあたってしまう場合があります。気になる高齢者やその家族に気づいたら「あれ？」と思った段階でご相談ください。早めに相談することで、問題が複雑化することを防ぐことができます。守秘義務により、誰が相談したのか 周囲に漏れることはありません。ひとりで悩まずに、安心して地域包括支援センターへご相談ください。

認知症の方を介護する家族支援

「介護者のつどい」 & 「西大塚カフェ」のご案内

介護者のつどい

期日：9月30日(水)
会場：生きがい交流館（美女木）
時間：午前10時～11時30分
内容：茶話会
料金：無料



町地域包括支援センター ☎42-6638

西大塚カフェ

期日：10月15日(木)
会場：ケアセンターとこしえ西大塚
時間：午後1時30分～3時
内容：茶話会・体操
料金：無料



町ケアセンターとこしえ西大塚 ☎42-3555

健康カレンダー

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉10月13日(火)、26日(月)
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持 ち 物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

すくすく赤ちゃん健康診査

〈期 日〉10月16日(金)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成27年5月16日～7月15日
生まれの幼児
〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

ママパパ教室

〈期 日〉10月21日(水)
〈受付時間〉午後1時15分～1時30分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉初妊婦とその夫
〈申込方法〉10月14日(水)まで電話で申し込み
〈持 ち 物〉母子健康手帳



3歳6か月児健康診査

〈期 日〉10月23日(金)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対 象 者〉平成24年3月16日～4月生まれ
の幼児
〈持 ち 物〉母子健康手帳、問診票、尿、歯
ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※対象者へ事前に問診票・尿容器等郵送します。

献 血

〈期 日〉10月30日(金)
〈献血時間〉午後1時30分～3時30分
〈場 所〉公立置賜総合病院
〈対 象 者〉16～69歳の健康な方
〈持 ち 物〉献血カード
〈そ の 他〉400mlの献血のみになります。
※9月24日(水)の献血(中央公民館)は、時間
が変更になります。
時間：午前9時30分～11時30分



各種検診（呼吸器・特定健診等）

期 日	場 所
10月27日(火)～ 29日(木)	大塚地区交流センター治平館

〈受付時間〉午前7時30分～9時
※詳細は個人通知書をご覧ください。
※特定健診等を受ける方は国民健康保険証が必要。

子宮頸がん検診・乳がん検診

〈期 日〉10月7日(水)、13日(火)
〈受付時間〉午後1時～1時20分
〈場 所〉南陽検診センター
※詳細は個人通知書をご覧ください。

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉10月22日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成25年10月生まれの幼児	13:20～13:30
平成26年8月、平成25年4月 平成24年10月生まれの幼児ほか	13:30～14:00
妊婦及び夫	13:50～14:00

〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します（負担金500円）。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導が
ありますので1時間程度かかります。

9月生まれの方へ、
子育て支援医療証を郵送します

1歳児から小学6年生までの、誕生日が9月2日から
10月1日の方に子育て支援医療証をお送りします。

■新しい医療証の有効期間

平成27年10月1日～平成28年9月30日まで
※小学6年生は平成28年3月31日まで
これまでの医療証は、平成27年9月30日までご使
用いただけます。医療機関を受診する際は、医療証の
有効期間を確認してからご使用ください。

■郵送時期 9月中旬ごろ※申請は必要ありません。

■健康保険証に変更がある場合は、届出が必要です

次のものをお持ちのうえ、窓口へお越しください。

（持ち物）お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）

※次に該当する方は、申請手続きが必要です

平成27年2月28日以前に有効期限を迎えてから
更新手続きがお済みでない方は、窓口での申請が必要
です。

■申請に必要なもの

- ・お子さんの健康保険証、医療証、印鑑（認印）
- ・平成27年1月1日に本町に住所がない方は、扶養者の平成26年分の所得額と控除額のわかる書類
- ※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

先月のちまるデザイン室

第41回 H27年度 活動紹介

吉島地区
担当：江本一宏・柚木大祐

きらりよしまネットワーク
(農都交流事業)

7月10日～12日に吉島地区交流センターにおいて、東北芸術工科大学の学生さん約30名、吉島地区の方々や農道百笑一揆メンバーで、地方創生「夢未来ミーティング」を開催しました。地域おこし協力隊として活動報告を行い、ワークショップの議題提供をさせて頂きました。地域に飛び込み課題解決型授業を行う学生さんや、地域住民の方々や意見交換を行い、新しい気付きや出会いを得ることができました。今後の活動に活かしていきます！



玉庭地区 特産品開発
担当：長岡義和・長岡未実

玉庭地区センター四方山館からの依頼を受けて春から始まった玉庭の土を利用した、陶器の特産品開発。只今、1000度までの熱に耐えられるかのテストまで進み現時点では焼成可能というところまで来ました。これから、アイデアを出し合いながら玉庭らしい素敵なものを作る様に考え意見を聞きながら進めていきます。見学、参加も自由です。皆さんも商品開発に参加しませんか？



(試作品) 玉庭の土100%のむくり鮎の箸置き

東沢地区 (HP作成)
担当：窪村郁子・柚木大祐

6月から東沢地区交流センターのホームページ作成を担当しています。現在ホームページのリニューアルに向けて、元協力隊の塗貴旭さんのコラムを掲載したページやリアルタイムな東沢を紹介したページなどを新たに作成しています。

今後はホームページの内容を充実させるために、東沢地区の自然、特産品、頑張っている人、イベントを調査・取材し、そこで聞いた事や考えた事、肌で感じた事などを発信していきたいと思っています。

YBCラジオ公開生放送 in 川西ダリヤ園

ゲストに、山形で人気のメロウ・ポップ・デュオ「レディオサイエンス」を迎え、ライブも行います！

9月19日(土) 午後1時～2時30分 川西ダリヤ園内



川西ダリヤ園うまいもの物産展

ダリア彩る秋、味覚の秋、川西のうまいものがダリヤ園に大集合！

9月19日(土)～27日(日) 午前10時～午後4時 川西ダリヤ園内

かわにし秋まつり

ダリア満開の川西ダリヤ園で、さまざまなイベントが開催される5日間。観て、食べて、参加して秋のダリヤ園をお楽しみください！

- 開催日 10月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、12日(月祝)
- 時間 午前10時～午後4時



「ミュージックライブ」 参加者大募集！

かわにし秋まつりのステージイベントに参加してみませんか？

- 期日：10月10日(土)
 - 時間：午前11時～午後3時の時間内
 - 会場：川西ダリヤ園特設ステージ
 - 締切：9月25日(金)
- 川西町観光協会までお申し込みください。
※応募者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。

うまいもの物産展・かわにし秋まつりに関する申込み・問合せ先はこちら

川西町観光協会 ☎54-1515 FAX 54-1516

全国玉こんにゃく選手権 出場者募集！！

毎年恒例となった本大会。1分間で玉こんにゃくを何串刺せるかを競います。

優勝者には、「米沢牛」をプレゼント！

- 開催日：10月4日(日)
 - 時間：午前11時～
 - 会場：川西ダリヤ園特設ステージ
 - 参加料：300円
 - 申込締切：9月25日(金)
- 川西町観光協会までお申し込みください。
※先着60名となります。定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。

今年の「玉こんキング」は誰の手に！？

町長室から



町長 原田 俊二

町誕生60周年を祝して

6日、県知事(代理)、鈴木憲和・近藤洋介両衆議院議員、町田市やネットかわにし、さらに近隣市町長などご来賓の皆様、町内外の各組織団体の皆様など540名のご出席をいただき、町誕生60周年記念式典を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、ダリアが一層華やぐ会場で厳粛に挙行されました。

最初に長年町の発展にご貢献いただいた功労者表彰と「未来の川西町」作文コンクールの表彰を行いました。私は、「この60年間、絶えず時代の変化に適応し今日の川西町を築いてこられた先人のご尽力や関係団体のご支援に感謝します。現在地方の人口減少や高齢化、東京への一極集中を打破するため、国は今年を地方創生元年と位置づけ、地方の創意工夫や底力が試される中、地域や私たち住民の10年、20

年先を見据えた覚悟が求められています。町にはバードが絶賛した田園風景、豊かな食文化、ダリヤ園、遅筆堂文庫、置農など数多くの宝があり、この宝を磨き、変化を恐れず誰もが経験したことの無いこの世界を、式典を契機に、時代を切り開くパイオニアとして活力に満ちたまちづくりに挑戦してまいります。ノーベル物理学賞を受賞したデニス・ガボールは、「未来を予測する最も良い方法は、未来を創り出すことにある」と述べています。その気概を持って町の発展を期してまいります。」と式辞を述べました。

加藤俊一議長の挨拶、5名の来賓の方より温かい励ましの祝辞をいただきました。受賞者挨拶と優秀作文を披露していただきました。

アトラクションは、フレンドリープラザのイベントから誕生した、高校2年生と小学6年生の音楽ユニット「サファリーパークDuo」が演奏してくれました。知的障害を抱える姉のトラペットと弟の小学生とは思えない指捌きのピアノとの合奏は、楽しく大いに観客を魅了しました。大好評でした。記念式典は無事終了しましたが、今月末には「国際ダリアアサミットinかわにし」、11月の「川西町女性議会」など記念行事が続きます。ぜひお声がけいただき、多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

川西町誕生60周年記念事業

かわにし産業フェア2015



川西町の食と技「農業・商業・工業が集う、匠のまつり」をテーマに、川西の魅力をお届けします。

- 日時 10月17日(土) 午前10時～午後3時
- 会場 川西町中央公民館及び駐車場
- 内容・ダリヤ3000本使用！「60周年」をモチーフにしたダリヤの展示
・色鉛筆で描く「ダリヤ」をテーマにした絵画コンクール表彰式・作品展示
・町内企業の工業製品展示
・木工教室・匠の技体験
・町内グルメ・特産品の販売
・働く車の展示・試乗

★他にも楽しい企画が盛りだくさん！ご来場をお待ちしております。

かわにし産業フェア2015実行委員会事務局(町産業振興課) ☎42-6696

くらしの情報掲示板

毎年9月24日から30日は「結核予防週間」です。

結核は、毎年新たに2万人以上の患者さんが発生している感染症です。

▼結核予防のポイント

○バランスのとれた食事や適度な運動等を心がけ、体の免疫力を強くしましょう。

○抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすいので、定められた期間内にBCG接種を受けましょう。

▼結核早期発見のポイント

○65歳以上の方や結核の発病リスクが高い方は、1年に1回健康診断で胸部エックス線検査を受けましょう。
○2週間以上咳や痰が続く時は、必ず医療機関を受診しましょう。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

毒きのこによる食中毒に注意しましょう

山形県では10月を「きのこ食中毒予防月間」とし、毒きのこによる食中毒を防ぐため、県民への注意喚起を行う

ております。

以下の点に注意！

○知らないきのこや不安を感じるきのこは採取しない。
○食べられるきのこに似たきのこが混じって生えていることがあるので、十分注意して採取すること。
○調理する前に、再度十分確認すること。

○「縦に裂ける・いい臭いがある・虫が食べた跡があると食べられる」などの言い伝えは俗説であるので信じないこと。
○安易に譲り渡し、譲り受けを行わないこと。

○きのこを食べて中毒症状を起こした場合は、速やかに医療機関を受診すること。
食べ残しなどの残品がある場合は、持参すること。

山形県食品安全衛生課 ☎023-630-2677

第25回排水設備工事責任技術者試験

日本下水道協会山形県支部（山形県下水道協会）では、記載のとおり排水設備工事責任技術者試験を行います。
希望者はお問い合わせください。

さい。

▼申込受付期間…9月16日(水)～9月30日(水)

▼講習会…10月16日(金)

▼試験…11月15日(日)

▼会場…山形ビッグウイング
町地域整備課上下水道グループ ☎42-6657

排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

日本下水道協会山形県支部（山形県下水道協会）に登録している責任技術者で、登録の有効期限が平成28年1月31日までの方は、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きが必要です。

▼該当者…登録有効期限が平成28年1月31日までの方

▼必要手続…

①登録更新の申請
②更新講習会の受講

▼申請受付期間…11月2日(月)～11月30日(月)
町地域整備課上下水道グループ ☎42-6657

募集

南陽東置賜休日診療所 看護師募集

▼業務内容…休日診療所にお

ける医師の診療補助など
▼日額…10600円
▼その他…

①休日診療所のため、日曜・祝日が業務日となります。

②月1～3回程度の交代勤務
南陽市すこやか子育て課 ☎40-3211

デイサービスセンター そよ風の森職員募集

▼職種…看護師若干名（正看護師、准看護師）
▼雇用形態…正社員
▼年齢…満59歳以下
▼採用方法…面接
▼勤務…週3日交代勤務（夜勤なし）
▼勤務内容…入所者の看護業務全般

町デイサービスセンターそよ風の森 米野 ☎46-2121

平成28年度コミュニティ 助成事業の募集

（財）自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業として、自治会等の自主的なコミュニティ活動に対し、備品や集会施設の整備などへ助成事業を行っています。
▼対象団体…町内の自治会、地区公民館からなる地域コ

コミュニティ団体等
▼募集事業

①一般コミュニティ助成事業
○助成額…100万円から250万円

○コミュニティ活動に直接必要な設備等（建築物、消耗品は除く）の整備に関する事業。
②コミュニティセンター助成事業

▼助成額…総事業費の5分の3以内（上限1500万円）
▼自治会集会所等の建設または大規模改修、及びその施設に必要な備品の整備に関する事業。

③自主防災組織育成助成事業
▼助成額…30万円から200万円

▼防災活動に直接必要な設備等（建築物、消耗品は除く）の整備に関する事業。

▼申請に必要な書類

①申請事業の計画・予算
②組織の会則・規則

③組織の平成27年度事業計画及び収支予算書
※上記のほか所定の申請用様式及び必要書類がありますので、あらかじめご了承ください。

▼申請方法…左記担当までご連絡ください。

▼申請期限…申請を希望される場合は、9月24日(木)まで左記にご連絡ください。
町まちづくり課地域づくり推進室
☎42-6613

相談関係

マザーズお仕事 相談会in米沢

山形県では、これから働くこととする女性一人ひとりのニーズに応じた就職のワンストップ支援窓口の相談員が各ハローワークに出張し、お悩みなどに対応する「マザーズおしごと相談会」を開催します。
お気軽にご参加ください。

▼期日…9月29日(火)、10月6日(火)、10月27日(火)

▼内容…

午前10時30分～12時
セミナー（要事前予約）
12時～午後2時
個別相談会

※いずれかのみ参加も可

▼会場…ハローワーク米沢

▼対象…就職を考えている子育て中の女性

・仕事と子育ての両立に不安をお持ちの方
・離職からのブランクが長く、

不安をお持ちの方
・そろそろ働きたいと考えているが、漠然とした不安をお持ちの方など

町マザーズジョブサポート山形 ☎023-66515915

労働相談会の開催

山形県労働委員会では、解雇や賃金引下げなど労使間のトラブルでお悩みの方のため、労働相談会を開催します。
相談は無料で、秘密は厳守しますのでお気軽にご連絡ください。

▼開催日時…10月18日(日)

午前10時～午後3時

▼会場…山形県庁（山形市松波2-8-11）

▼対象…県内事業所の労働者、事業主など

町山形県労働委員会 ☎023-630-2793

個別労働関係紛争 処理制度について

10月は「個別労働関係紛争処理制度」周知月間です。
山形県労働委員会では、労働関係のトラブルを円満に解決するために話し合いの場を設ける、「あっせん」を行っています。

無料・秘密厳守で行います
ので、解雇、賃金などの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。
町山形県労働委員会事務局 ☎023-630-2793

採用関係

置賜地区私立幼稚園 教員採用統一試験

▼日時…11月14日(土)

午前9時40分～

▼採用予定人員…若干名

▼試験内容…国語、作文、専門教養、一般教養、絵画制作、音楽（自由曲『ピアノ弾き歌い』）、面接

▼会場…まつかわ幼稚園（高島町大字福沢38）

▼受験資格…幼稚園教員免許状所有者、又は取得見込者

町まつかわ幼稚園 ☎57-3216

催し

平成27年度 『希望が丘祭』

▼テーマ…

「羽ばたけ 明日 へー！」

▼日時…10月3日(土)

… 8 月分届出…

お誕生 8人

氏名	性別	保護者	大字
佐藤 凜音	女	明・唯	小松
戸野塚 月乃	女	一也・咲幸	上小松
加藤 葵	女	和樹・華奈	上小松
渡部 啓心	男	卓也・愛	下平柳
小倉 圭助	男	慎吾・真紀	下小松
金子 ななみ	女	信哉・真喜子	上小松
岡部 陽葵	男	健・のぞみ	西大塚
吉村 舞夏	女	優・都	玉庭

ご結婚 5組

新郎	新婦	大字
渡邊 直隆	真鳥なおみ	上小松
奥村 政義	古海 聡子	黒川
黒澤 健一	佐藤 保子	西大塚
後藤 聡	長岡 照美	中小松
田村 知之	國分 聖子	上小松

おくやみ 22人

氏名	年齢	大字
伊藤美智子	61	堀金
楠田 廣	88	玉庭
塩野 謙一	80	高豆蔻
寒河江くに	96	洲島
菅井つね子	70	下小松
高橋 道子	83	時田
飯澤 マサ	89	中小松
金子 よし	90	上小松
寒河江恒一	81	高山
今野チエ子	83	洲島
鈴木與次右門	58	堀金
松田久五郎	63	高豆蔻
高橋 きみ	88	上小松
菅野 義三	81	時田
後藤 秀一	60	黒川
菅野フミエ	90	時田
淀野 弘子	81	時田
新野 芳章	70	朴沢
皆川 きよ	93	時田
高橋 正一	75	小松
浦山 富雄	74	玉庭
深瀬 清	88	西大塚

※「よるこびかなし」の掲載については、掲載希望をいただいた方のみ掲載をいたしております。

災害情報を配信する「登録制メール」をご活用ください

◆登録用メールアドレス・QRコード
【bosai-touroku
@town.kawanishi.yamagata.jp】

◆登録解除用メールアドレス・QRコード
【bosai-taikai
@town.kawanishi.yamagata.jp】

9・10月 水道修理当番

080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。
なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期 間	当番店 (社)	電話番号
9月14日～20日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366
9月21日～27日	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	☎42-4171 ☎42-6351
9月28日～10月4日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	☎42-2392 ☎42-4111
10月5日～11日	(株)殖産工務所 齋藤設備 鹿間工務店	☎42-3500 ☎42-2480 ☎42-3987
10月12日～18日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	☎42-3166 ☎42-3366

10月 無 料 相 談

内 容	日 時	場 所	予約・問合せ先
健康相談 (こころ・ひきこもりの健康相談)	10月13日(火)・26日(月) 午前9時～午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 ☎42-6640
特設人権相談	10月7日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6615
弁護士 消費生活相談	10月14日(水) 午後2時～4時	町役場会議室 (電算室)	町住民生活課 ☎42-6616
行政相談	10月21日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 ☎42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 ☎46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 ☎023-633-9353
無料法律相談	毎週月曜日 午前9時～午後5時	山形県高齢者総合 相談センター	山形県高齢者総合相談センター ☎023-622-6511

9月の町税等

- 固定資産税・都市計画税(3期)
 - 国民健康保険税(3期)
 - 介護保険料(3期)
 - 後期高齢者医療保険料(3期)
 - 上下水道使用料(8月使用分)
- 口座振替日 9月28日㊤
納付期限 9月30日㊤

川西町の人口

16,212人(－17)
男 7,922人(－20)
女 8,290人(+3)
世帯数 5,176世帯(+3)

※8月末日現在の住民基本台帳人口

チケット ☎46-3311 FAX 46-3313

申込・問合せ先 E-mail: friendlyplaza@gmail.com

各種公演の開場は30分前となります。

川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室 定期公演 『青空に夢を』 作・演出 佐藤 光徳 振付・選曲 梅津 郁子 9/23(水)祝



【日 時】 9月23日(水)祝
午後2時開演
【会 場】 フレンドリープラザ
ホール
【料 金】 入場無料

一所懸命稽古しています。

私たちの芝居をぜひ見に来てください！！



こまつ座第111回講演 国語元年川西公演

井上ひさし 作
栗山民也 演出

【開演日時】 10月10日(土)
午後2時開演
【料 金】 一般 6,300円
(全席指定) 会員 6,000円
青少年育成席 1,000円

※残席僅少！！



三遊亭兼好 落語会

先代5代目圓楽に連なる
円楽一門会のホープ
三遊亭兼好
落語会

【会場】 フレンドリープラザロビー
特設会場(全席自由)
【開 演】 10月17日(土) 午後2時
【料 金】 一 般 2,500円
PLA's 会員 2,200円
(ともに当日券300円増)
高校生以下 1,500円

町立図書館・遅筆堂文庫

●10月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 9:30～20:00					1	2	3
日曜日・祝日 9:30～18:00	4	5	6	7	8	9	10
は休館日	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

●おはなし会

10月10日(土) 11:00～
おはなし会きらきらさんの紙芝居と読み聞かせ

●遅筆堂文庫読書会

10月11日(日) 午後2時～

●おすすめ本コーナー

ハロウィーンに読みたいこんな本

●井上ひさし展示室

『国語元年』 著作資料展開催中

こどもの本

『エイモスさんがかぜをひくと』

フィリップ・C・ステッド文 エリン・E・ステッド絵
青山南訳 光村教育図書刊



動物園で働くエイモスは、忙しい日々の中、友だちのゾウやカメ、ペンギン、サイ、ミミズと一緒に過ごす時間を大切にしていました。ところが、エイモスさんが風邪をひいてしまい、心配した動物たちはあることを計画。さてそれは？

おとなの本

『僕たちの国の自衛隊に21の質問』

半田滋著 講談社刊



日本は、太平洋戦争の反省から「日本国憲法」を制定し、「戦争の放棄」が70年近くにわたって守られています。その結果、日本は「平和国家」と信頼されてきました。

いま、いろいろな考え方がある中、自衛隊とは何か、改めて考える機会を与えてくれる一冊です。

Interviewer

伊藤 克憲さん
(高山)



▶これまでの歩み：伊藤さんは家族で協力して米・飼料作物・たらの芽に加え、小牛を育てています。

この日も、農作業の忙しい時間の合間にインタビューさせていただきました。

▶農業に従事するきっかけ：克憲さんはもともと農業をすることを前提に、農業高校、農業者大学校で畜産や稲作などを学んだ後、社会勉強を含めて、少しでも農業に活かせるようにと、一般企業において農業に関わる仕事を経験し、本格的に就農して今年で13年目になります。

▶農業の面白さ、難しさ：克憲さんにとって農業は、自然を相手にするため、気象条件が毎年異なり、その年その年の気候に合った栽培をしなければならないのが難しいけれど、自分が手をかければそれだけいいものができ、評価をしてもらえるところが面白いところだそうです。

特に小牛を育てている事もあり、自分が愛情を注いで育てた牛に、いい評価をもらえるのが一番うれしいと話してくれました。

川西のいいところを発信したい

▶青年部活動：克憲さんは、農協青年部をとおして川西町の魅力をもっと発信していきたいと話してくださいました。

川西には、美味しい米・米沢牛など全国に誇れるものがたくさんあるが、それがなかなか広まっていないので、農協青年部の若手で川西のうまいものをもっと全国に広めていきたいと話してくださいました。

また、農業という地に足の着いた職業の魅力も伝えていきたいとのことでした。

▶最後に：克憲さんに今後の展望を尋ねると、まずは規模拡大ではなく、農業で安定した収入を確保していくことが一番。そのうえで、今後規模拡大をしていくなら、牛の頭数を増やしていきたいと教えてくださいました。

農作業の中で、一番小牛の世話が好きだという克憲さん。

そして3人のお子さんの父親でもあります。

取材中に牛の世話を見させてもらい、その後、お子さんと一緒に写真に写ってもらいましたが、どちらも優しい父親の目をしていました。



(大)

食育
推進

しっかり食べて 毎日元気！～1日3食～

一日何食食べていますか。正しい食習慣への第一歩に、3食きちんと食べることから始めましょう。

＊朝食を食べよう

朝からしっかりエネルギーを補えば、午前中から活動的に過ごせます。

＊同じ時間帯に食べよう

食事のリズムを整えると生活リズムや体内リズムも整います。

＊一日に必要な量を3回に分けて食べよう

朝昼食はかるく済ませ、夕食が多くなったりしていませんか。

食事量が一定だと、胃腸への負担が少なく動きもよくなり、排便習慣にもつながります。



オクラの和え物

＊材料 <4人分>

- オクラ 110g
- 長いも 120g
- ツナ(缶) 40g
- 醤油 小さじ1
- みりん 小さじ1
- わさび 3g



＊作り方

- ① オクラは茹でて、斜めに3つに切る。
- ② 長いもは、オクラの大きさに合わせ、5mm厚の短冊切りにする。
- ③ ツナ缶は油をきる。
- ④ わさび、しょうゆ、みりんをよく混ぜておく。
- ⑤ オクラ、長いも、ツナを合わせ、④を入れて和える。

※ネバネバ野菜で、夏の弱った胃腸を元気に！！